（様式１）　　岩教委教総第９７６号

令和７年１１月１８日

文部科学大臣　殿

岩出市長　中　芝　正　幸

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第９に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

１．施設整備計画の名称

岩出市公立学校等施設整備計画

２．計画期間

令和５年度～令和５年度（１年間）

（様式2）

3. 事後評価の実施

（1） 実施時期

令和7年8月8日　評価委員会開催
令和7年9月8日　評価結果を決定

（2） 評価の方法

・外部有識者を含む評価委員会が評価する。
　3名の有識者による評価委員会を設置する。（任期R7～R8年度）
　評価委員会は以下のスケジュールで2回開催して客観的に評価し、各委員に報告する。
　第1回委員会では事業内容を確認・検証し、意見を取りまとめる。
　第2回委員会では講評、評価結果を伝える。
・整備計画の目標が達成できているか、事業の成果を分析して定量的に評価する。
　（根来小学校・岩出中学校のトイレを乾式、洋式化へ改修）

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。

5. 各目標の達成状況

（1） 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した　／　達成できなかった

【所見】

（2） 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

（3） 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

（4） 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

根来小学校および岩出中学校のトイレを湿式から乾式・洋式化へ改修し、管理清掃が容易になり衛生環境が向上した。

（5） 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

（様式3）

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記）
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間（契約～完成）			
根来小学校	(4)	大規模改造(トイレ)	校	RS	R6.4～R6.12	R6.12.11		
根来小学校	(4)	大規模改造(トイレ)	屋	R	R6.4～R6.12	R6.12.11		
岩出中学校	(4)	大規模改造(トイレ)	校	RS	R6.8～R7.2	R7.2.21		